

令和元年度生涯学習指導者研修「学校と地域との協働推進コース」開催要領

1 目的

- ・「地域とともにある学校づくり」の推進に向け、学校と地域が一体となって子どもたちを育むために必要な役割やよりよい協働のあり方について理解を深める。
- ・参加者同士のネットワークづくりの一助とする。

2 テーマ

学校と地域との連携をめざして ～人づくり つながりづくり 地域づくり～

3 対象

- (1) 学校運営協議会委員、学校評議員、コミュニティ・スクール関係者
- (2) 地域学校協働活動推進員（コーディネーター）、学校支援に関わるボランティア、放課後子ども教室等関係者
- (3) 県立学校及び公立小・中学校の教職員
- (4) 社会教育主事及び地域連携担当職員、指導主事等
- (5) その他（PTA関係者、社会教育主事有資格者、公民館等関係者、学校と地域との協働の推進に関心のある方）

4 日時・会場

- 【第1回】令和元年7月23日(火) 13:15～16:45 <定員100人>
かながわ県民センター 2階ホール
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
- 【第2回】令和元年7月29日(月) 13:15～16:45 <定員100人>
かながわ県民センター 2階ホール
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
- 【第3回】令和元年8月5日(月) 13:15～16:45 <定員80人>
かながわ県民センター 301
〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
- 【第4回】令和元年8月8日(木) 13:15～16:45 <定員80人>
厚木合同庁舎 2号館 4階AB会議室
〒243-0001 厚木市水引2-3-1
- 【第5回】令和元年8月19日(月) 13:15～16:45 <定員60人>
逗子市役所本庁5階 第1第2会議室
〒249-8686 逗子市逗子5-2-16

[日時・会場についての問合せ：045-210-8347
神奈川県教育委員会教育局生涯学習部生涯学習課社会教育グループ]

5 内容 別紙日程表のとおり <別紙>

6 参加申し込み

- (1) 市町村教育委員会は、参加者を取りまとめの上、(様式1)により令和元年7月8日(月)までに管内教育事務所あてにご報告ください。
- (2) 公立小・中学校教職員及びその学校関係者(地域学校協働活動推進員(コーディネーター)、学校支援に関わるボランティア、PTA関係者、学校運営協議会委員、学校評議員、コミュニティ・スクール関係者、放課後子ども教室等関係者等)、各市町村行政職員(社会教育主事、地域連携担当職員、指導主事、公民館等関係者等)は、学校長もしくは所属長を通し(様式2)により令和元年7月1日(月)までに各市町村教育委員会に、お申し込みください。
- (3) 県立学校教職員及び県立学校関係者(地域学校協働活動推進員・コーディネーター)、学校支援に関わるボランティア、PTA関係者、学校運営協議会委員、学校評議員、コミュニティ・スクール関係者は、学校長を通し(様式3)により、令和元年7月16日(火)までに生涯学習課あてに、郵送またはファクシミリにてお申し込みください。
- (4) (2)(3)以外で、学校と地域との協働推進に関心のある方等については、受講申込み票(チラシ裏面)に必要事項を記入し、令和元年7月16日(火)までに、神奈川県教育委員会教育局生涯学習部生涯学習課あてに郵送、またはファクシミリ、もしくは教育委員会ホームページ(生涯学習課)よりお申し込みください。
- (5) 各教育事務所は、(1)を取りまとめの上(様式4)により令和元年7月16日(火)までに県生涯学習課あてにご報告ください。

7 その他

- (1) 定員内の場合、お申し込みいただいた方には、改めてご連絡はしませんので、当日会場にお越しください。なお、申し込み者が多数となり定員を超えた場合には、人数を調整させていただき、ご連絡します。
- (2) 各会場とも、自家用車でのご来場はご遠慮ください。ただし、やむをえない場合(原則として身体上の理由に限る)は、事前に神奈川県教育委員会教育局生涯学習部生涯学習課社会教育グループまでご相談ください。

別紙 令和元年度生涯学習指導者研修「学校と地域との協働推進コース」日程表

第1回 7月23日(火) 13:15~16:45 かながわ県民センター 2階 ホール

○ねらい

- ・地域や学校、人をつなぐ方法等を、講話やグループワーク等を通して身につける。

13:15~13:20	○開会・オリエンテーション
13:20~16:20 (休憩含む)	○講話とグループワーク (演題) 「学校と地域社会の『縁』を結ぶ~地域コーディネーターの役割とやりがい」 (講師) 昭和女子大学グローバルビジネス学部 特任教授 興梶 寛 氏 (講師紹介) 新聞社勤務をへて、英国コミュニティ・サービス・ボランティア客員研究員、社団法人日本青年奉仕協会事務局長など、民間ボランティア活動推進機関の研究者として国内外のボランティア計画の開発に携わるとともに、ボランティア学や社会教育学の研究者としても活躍。
16:25~16:35	○地域学校協働ボランティアハンドブック紹介
16:35~16:45	○ふりかえり・閉会

日程は変更する場合があります。

第2回 7月29日(月) 13:15~16:45 かながわ県民センター 2階 ホール

○ねらい

- ・県立学校に整備されたコミュニティ・スクールの円滑な運営に向け、講話や協議、グループワークを通じて様々な示唆を得る。

13:15~13:20	○開会・オリエンテーション
13:20~14:10	○地域学校協働ボランティアハンドブック紹介 ・ボランティアハンドブックの内容を共有し、様々な立場の人が地域学校協働活動の推進に向けて協議する。
14:25~16:35 (休憩含む)	○講話とグループワーク (演題) 「地域とともにある学校づくりの実現のために」 (講師) 日本大学文理学部教育学科 教授 佐藤 晴雄 氏 (講師紹介) 本県の地域学校協働ボランティアハンドブックの作成にもご協力いただいている。文部科学省「コミュニティ・スクールの推進等に関する調査研究協力者会議」元委員(～2016年3月31日)。コミュニティ・スクール(学校運営協議会)の実態と成果について長年研究されてこられている。
16:35~16:45	○ふりかえり・閉会

日程は変更する場合があります。

第3回 8月5日(月) 13:15~16:45 かながわ県民センター301

○ねらい

- ・多様な主体との連携の方法から学校運営協議会委員への依頼等、講師の実践からコミュニティ・スクールの具体的な運営の仕方を学ぶ。

13:15~13:20	○開会・オリエンテーション
13:20~14:50	○講話とグループ協議 (演目) 「コミュニティ・スクールのしくみを生かした学校づくり」 (講師) 県立市ヶ尾高校 前校長 増渕 広美 氏 (講師紹介) 高校生を主体とした、「まちの未来づくりプロジェクト」(市ヶ尾ユースプロジェクト)をスタートさせ、まちの活性化や魅力アップに取り組む。区役所やNPO法人等と、近隣の中学校と一体となり、地域課題解決型キャリア教育及び生徒活動の一環として位置づけた、地域の魅力アップに向けての活動を行う。
15:00~16:25	○講話とグループ協議 (演題) 「地域とともにある学校づくり」 (講師) 文部科学省総合教育政策局地域学習推進課 地域学校協働活動推進室 室長補佐 佐藤 貴大 氏 (講師紹介) 学校が地域住民等と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校づくり」を推進しています。
16:25~16:35	○地域学校協働ボランティアハンドブック紹介
16:35~16:45	○ふりかえり・閉会

日程は変更する場合があります。

第4回 8月8日(木) 13:15~16:45 厚木合同庁舎2号館 4階AB会議室

○ねらい

- ・「地域と共にある学校」づくりに、地域の一員として、学校への参画の方法を学ぶ。

13:15~13:20	○開会・オリエンテーション
13:20~13:50	○事例発表 「地域と共にある学校をめざして」 相川放課後子ども教室サブコーディネーター 相川小学校元気アップアシスタント 厚木市立相川小学校学校運営協議会会長 池辺 史子 氏
13:50~16:25	○講話 (演題)「未来は今、ここにある～地域と共にある学校を目指す私たちの実践」 (講師)東京都一般社団法人みたかSCサポートネット代表理事 四柳 千夏子 氏 (講師紹介)三鷹中央学園コミュニティ・スクール委員会元会長。現在は学校支援活動でコミュニティ・スクールに関わっている。三鷹市青少年対策第七地区委員会副会長、三鷹市青少年委員協議会、三鷹市市民協働ネットワーク理事など、一貫して地域に密着しながら「子供」を中心に、防災やまちづくりの観点で学校・地域をつないでいる。また、平成25年度からは、文部科学省初等中等教育局コミュニティ・スクール推進員(CSマイスター)としても活躍している。
16:25~16:35	○地域学校協働ボランティアハンドブック紹介
16:35~16:45	○ふりかえり・閉会

日程は変更する場合があります。

第5回 8月19日(月) 13:15~16:45 逗子市役所本庁5階 第1第2会議室

○ねらい

・地域学校協働のためのボランティア活動等の事例や講話を聞くことにより、これからの地域づくりについて学ぶ。

13:15~13:20	○開会・オリエンテーション
13:20~16:25 (休憩含む)	○事例発表 「地域未来塾における取組について」 (発表者) 逗子市教育委員会 子育て支援課 担当課長 石黒 貫爾 氏 ○講話 (演題) 「これからの学校と地域の連携・協働の在り方」 (講師) 国立教育政策研究所総括研究官 志々田 まなみ 氏 (講師紹介) 専門分野は生涯学習論、社会教育学。学校・家庭・地域の連携協力に知見が広く、平成 26(2014)年度には「学校運営協議会と学校支援地域本部が連携した「地域とともにある学校」のあり方に関する研究」(文部科学省委託事業「学校の総合マネジメント力の強化に関する調査研究」・岡山大学)に参加し、全国調査等を行っている。
16:25~16:35	○地域学校協働活動ボランティアハンドブック紹介
16:35~16:45	○ふりかえり・閉会

日程は変更する場合があります。

<問合せ先> 教育局生涯学習部生涯学習課社会教育グループ
(電話番号) 045-210-8347

令和2年度生涯学習指導者研修「学校と地域との協働推進コース」開催要領

1 目的

- ・「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働する方法や地域と学校と人をつなげる方法等を理解し、実践する力を身につける。
- ・参加者同士のネットワークづくりの一助とする。

2 テーマ

学校と地域との連携・協働をめざして

～人づくり つながりづくり 地域づくり～

3 対象

- (1) 地域学校協働活動推進員（コーディネーター）、学校支援に関わるボランティア、放課後子ども教室等関係者
- (2) 県立学校及び公立小・中学校の教職員
- (3) 社会教育主事及び地域連携担当職員、指導主事等
- (4) 学校運営協議会委員、学校評議員、コミュニティ・スクール関係者
- (5) その他（PTA関係者、社会教育士、社会教育主事有資格者、公民館等関係者、学校と地域との協働の推進に関心のある方）

4 日時・会場

【第1回】11月10日(火) 14:30～16:30 <定員 50人>

かながわ県民センター 2階ホール

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2

【第2回】11月17日(火) 14:30～16:30 <定員 50人>

かながわ県民センター 2階ホール

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2

[日時・会場についての問合せ：045-210-8347

神奈川県教育委員会教育局生涯学習部生涯学習課社会教育グループ]

5 内容 別紙日程表のとおり <別紙>

6 参加申し込み

- (1) 市町村教育委員会は、参加者を取りまとめの上、(様式1)により令和2年10月23日(金)までに管内教育事務所あてにご報告ください。
- (2) 公立小・中学校教職員及びその学校関係者(地域学校協働活動推進員(コーディネーター)、学校支援に関わるボランティア、PTA関係者、学校運営協議会委員、学校評議員、コミュニティ・スクール関係者、放課後子ども教室等関係者等)、各市町村行政職員(社会教育主事、地域連携担当職員、指導主事、公民館等関係者等)は、学校長もしくは所属長を通し(様式2)により令和2年10月16日(金)までに各市町村教育委員会に、お申し込みください。
- (3) 地域学校協働活動推進員・コーディネーター、県立学校教職員及び県立学校関係者、学校支援に関わるボランティア、PTA関係者、学校運営協議会委員、学校評議員、コミュニティ・スクール関係者は、学校長を通し(様式3)により、令和2年10月30日(金)までに生涯学習課あてに、郵送またはファクシミリにてお申し込みください。
- (4) (2)(3)以外で、学校と地域との協働推進に関心のある方等については、受講申込み票に必要事項を記入し、令和2年10月30日(金)までに、神奈川県教育委員会教育局生涯学習部生涯学習課あてに郵送、またはファクシミリ、もしくは教育委員会ホームページ(生涯学習課)よりお申し込みください。
- (5) 各教育事務所は、(1)を取りまとめの上(様式3)により令和2年10月30日(金)までに県生涯学習課あてにご報告ください。

7 その他

- (1) 定員内の場合、お申し込みいただいた方には、改めてご連絡はしませんので、当日会場にお越しください。なお、申し込み者が多数となり定員を超えた場合には、人数を調整させていただき、ご連絡します。
- (2) 各会場とも、自家用車でのご来場はご遠慮ください。ただし、やむをえない場合(原則として身体上の理由に限る)は、事前に神奈川県教育委員会教育局生涯学習部生涯学習課社会教育グループまでご相談ください。
- (3) 研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に万全を期して開催します。参加当日は、マスクの着用等、御協力をお願いします。また、ご自身での健康状態の確認と検温を済ませ、発熱、息苦しさ、強いだるさ等の症状がある場合は、受講を控えていただきますようお願いいたします。

御理解・御協力をよろしく申し上げます。

別紙 令和2年度生涯学習指導者研修「学校と地域との協働推進コース」日程表

第1回 令和2年11月10日(火) 14:30～16:30 かながわ県民センター 2階 ホール

○ねらい

・地域と学校と人をつなげる・つながる方法等を実践できるスキルを身につける。

14:30～14:45	○開会・オリエンテーション
14:45～16:20 (休憩含む)	○講話とグループワーク 「地域と学校のとつながり方、つなげ方 ～様々な実践から～」 三鷹市教育委員会統括スクール・コミュニティ推進員 一般社団法人みたかSCサポートネット 代表理事 四柳 千夏子 氏 (講師紹介) 令和元年度、当研修講師。三鷹市立第七小学校PTA代表、三鷹市立第四中学校PTA会長、三鷹中央学園コミュニティ・スクール委員等を経て、現職。また、文部科学省CSマイスターとしても活躍している。 地域と学校をつないできた経験から、すぐに実践できる、つながる、つなげる方法を体験し、実践できるスキルを身につけます。
16:20～16:30	○ふりかえり・閉会

*時程は変更する場合があります。

第2回 令和2年11月17日(火) 14:30～16:30 かながわ県民センター2階ホール

○ねらい

・学校との連携を円滑にする地域学校協働活動の具体的な運営体制を学ぶ。

14:30～14:45	○開会・オリエンテーション
14:45～16:20 (休憩含む)	○講話とグループ協議・情報交換 「これからの地域と学校との連携・協働の姿～両輪での推進～」 特定非営利活動法人まちと学校のみらい 代表 竹原 和泉 氏 (講師紹介) 平成17年開校の神奈川県初のコミュニティ・スクール、横浜市立東山田中学校に併設されたコミュニティハウス館長として着任。現在も学校運営協議会にかかわり、学校と地域の新しい関係づくりを進めている。東山田中学校区では小中学校と地域の行事を掲載したコミュニティカレンダーや9年間の地域とともにつくるカリキュラム表を作成するなど、全国に先駆けた活動を模索している。神奈川県立高校、特別支援学校の学校運営協議会委員とCSマイスター。 学校を活用した地域づくりについて学びます。
16:20～16:30	○ふりかえり・閉会

*時程は変更する場合があります。

<問合せ先> 教育局生涯学習部生涯学習課社会教育グループ

(電話番号) 045-210-8347